

<http://kibinokai.ciao.jp>

「メッセージ・21」

第86号(2010年11月)



竹原市風景

写真-富田さん

「KHJ岡山きびの会へのご案内」

2010年度の年会費=10000円 会報の送付のみ(年間予約)=4000円
各月例会のみの参加費=1000円、ご入会・ご寄付は何時でも受け付けております。

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

今年度の年会費はお早めに、振込み又は例会時をお願いします。

「KHJ岡山きびの会」連絡先 会長・川島・三(090-7541-5263) 〒

708-0821 津山市野介代526-30

KHJ電話相談室 花谷幸芳(080-1908-3861) 不在時あり

居場所・上之町ビル4階 岡山市北区表町一丁目4-64

火・11~16時、水・11~16時、金・11~16時、土・13~18時
曜日によって担当者が変わります。連絡時間など、詳しくは最終頁をご覧ください。

< 11月例会の日程 >

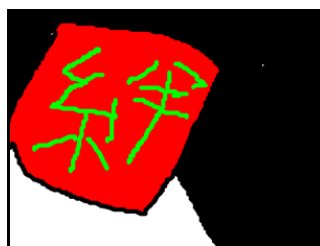
日 時 2010年11月14日(第2日曜日) 13時 ~ 17時
場 所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2丁目13-1) TEL(086-231-0532)
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
内 容 *「成年後見人制度について」
草野文雄氏(NPO法人岡山高齢者・障害者支援ネットワーク)
*ひきこもり相談会(役員による新会員へのオリエンテーション)
参加費 月例会のみの参加費 1000円

< 12月例会の予告 >

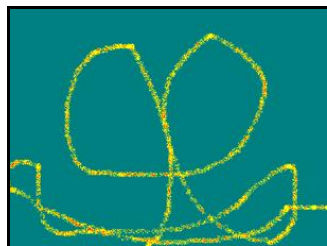
日 時 2010年12月12日(第2日曜日) 13時 ~ 17時
場 所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2丁目13-1) TEL(086-231-0532)
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
内 容 *「生活保護制度について」
中村謙治氏(備中県民局職員)
*ひきこもり相談会(役員による新会員へのオリエンテーション)
参加費 月例会のみの参加費 1000円

1月・2月月例会予定

1月例会は松田勝先生とひきこもり体験者・海面 敬さん、
2月例会は「“これまで”と“今”と“これから”～発信してみませんか!!」と題して
「情報センターふきのとう姫路」の楯橋行雄先生
にお願いしています。



By Masu 絆



by Masu 夜空の芽え



By Masu 夜風

＜KHJ岡山きびの会 役員会についての報告＞

「KHJ岡山きびの会」の定例役員会（原則第4日曜日・13時より・上之町ビル4F）が10月24日に開かれました。10月例会及び会報第85号の振り返り、11月例会の検討、その他に、会報「メッセージ・21」第86号の検討、9月までの今年度の会計の状況、居場所活動の状況などについて話し合いました。今回は、特に、「県民生活部男女共同参画青少年課」よりのアンケート依頼についての取り組みを検討しました。アンケートの表題は、今年の4月1日に施行されました「子ども・若者育成支援促進法」にちなんで、「岡山県子ども・若者支援のための実態調査」となっております。

これまで「KHJ岡山きびの会」は、健康福祉部健康対策課（今年度から健康推進課）及び産業労働部雇用対策課などからご指導を頂いてまいりましたが、今回は新しい課からの依頼です。アンケートのとり方にやや問題がありますが、本会もできるだけ協力していくことになりましたので、10月例会でも参加者にはお願い致しましたが、まだの会員の皆様にもご協力くださいますようお願い申し上げます。

次の定例役員会は11月28日（日）13時より、上之町ビル4Fにて行いますので、ご意見などどしどしお寄せくださいますようお願い申し上げます。

10月例会報告（10月10日）

「本人の特性に合った支援についての活動」

平井育子さん（「NPO法人ステップハウス わ！」代表）

（「ステップハウス わ！」のリーフレット、「わ！ だより」（2007.春号、2009.晩秋号）により、会結成の想いと「きびの会」との関係、会の活動の概略をお話頂き、様々な事例をあげて、三障害、及びひきこもり・ニートの人々が寄り、相乗効果をあげてきたことをお話して頂きました。 文責・川島）

「ステップハウス わ！」の「わ！」とは、平和の「和」、みんなの輪の「輪」、みんなを驚かせる「わ！」を意味しています。会が出発したきっかけは、障害のある子どもを持つある家族から依頼され、廃校になった旧出石小学校の校舎が取り壊される前に、その古い校舎を利用して、居場所を開設したのが始まりでした。

丁度その頃、「きびの会」さんもその校舎の一角を借りられ、居場所活動を始められました。交流を続けるうちに、色々一緒にやるが多くなりました。いよいよ校舎が取り壊されることになり、私たちも移転しなければならなくなりました。その時、一緒に「きびの会」さんも今の上之町ビルに隣同士で引越してきました。それが2005年（平成17年）3月27日でした。

それ以来、「きびの会」さんにこられた方で、「わ！」を訪ねてくださる方々が何人も

居られました。2005年から数えますと15人ぐらい居られます。その中で大学の医学部に進学した人とか、就職して今も頑張っている人もいます。

それでは用意してまいりました資料のリーフレットをご覧ください。「わ！」は「障害者自立支援法」の「就労移行支援事業」と「就労継続支援B型事業」をやっています。前者は利用期間が2年間ですが、後者は利用期間に制限はありません。夫々定員が10名です。「働きたいけど自信がない」「生活のリズムを整えたい」そんな思いの方々へ、刺し子や織り、染め、ビーズ作りなどの毎日の作業やパンの販売や卵配達、地域への出店などを通じて自信をつけて、ハローワークや職業センター、保健所とも連携し、希望する仕事を一緒に探していきます。

利用期間制限無しの就労継続支援事業で、段々ステップアップして、働きたいという意欲が湧いてきた時には、就労移行支援事業を利用することも可能です。

「トライアル雇用」などを利用する場合は、ハローワークの職員が説明してくださいませ。また、仕事に慣れるまでは、「わ！」のスタッフがジョブコーチ的なサポートをします。そして、「岡山県障害者職業センター」のジョブコーチ制度を利用する場合は、障害者職業カウンセラーが説明してくださいませ。定着して、仕事がしっかりできるようになってからも、「わ！」のスタッフが、時々定期的に職場を訪問し、その変化に適時に対応するようにしています。

ひきこもりには時々リバウンドがありますので、ゆっくりとステップアップできる道と一緒に探していきたいと思っています。いろいろな心配や不安がおありかと思いますが、仕事の探し方、働き方は人それぞれです。自分にあった職場を一緒に見つけていきます。応援してくれる仲間とスタッフがいれば、大丈夫です。身体・知的・精神の障害のある方々も、周りの方々の対応がまずい場合には、ひきこもってしまいます。夫々の方々は夫々のかけがえのない特性をお持ちになっています。三障害がまだ別々の対応をしている時から、「わ！」では、一緒に居場所を提供し、お互いの障害を理解し合える場を作ってきました。

精神的、身体的、知的に特性を持つメンバー、ひきこもり、ニートと呼ばれる同世代の方々、他の人と比べて、マイナス面だけをみるのではなく、本人の有するすばらしさを知り、そのよさが社会的に認知されれば、ステップアップへの可能性が広がります。本人、ボランティア、スタッフが、支え合いながら、様々な人々と交流し、活動することで、より豊かな人間性を育むと思い、これまで様々な活動をしてきました。まだ「わ！」にこられたことのない方は、是非一度おいでください。

休憩後の後半部

参加者の殆どの方々が発言して下さり、充実した話し合いになりました。事例として上げられた方々について、もっと詳しい内容をお聞きになられたり、自分の抱えている問題を一緒に考えたり、三障害の方々が一堂に集まったときの相乗効果の例とか、それ故に大変な問題の発生の事例など、平井さん独特な活動に、世界的にも先進的なことを実行し

ているとの賛辞も聞かれました。直ぐに週40時間働くことは、到底無理な場合が多く、初めは、1時間でも2時間でも継続して働けるような条件も考えながら、徐々にステップアップしていけるような社会的なシステム作りも考えていく必要性があるとも言われておりました。

(「ステップハウス わ! 」には、「わ! ははの会」という親の会があるそうです。これからもお隣さんとしての関係を充実していきながら、共に発展していく道を探していきたいと思います。)

第6回全代研・東京大会のご案内

11月13日(土)～11月14日(日)

大会テーマ：引きこもり長期高齢化へは総合福祉法(仮称)の適応を!

11/13(土) 会場—日本教育会館

14:00 受付開始

14:30 開会式—総務省、菅 伸子(総理夫人)、桜井 充、山本博司、ほか予定

15:10 大会基調講演テーマ—「新ガイドラインの目指す意義」(講師：斉藤万比古)

16:00 シンポジウム： 国の明確な方針を踏まえ、引きこもりの抜本的な対策とは?

中垣内正和、斉藤万比古、西田淳志、境 泉洋、初鹿明博

18:30 全国の参加者の懇親・意見交換会

11/14(日) 会場—日本教育会館

9:00 受付開始

9:15 全体会討議「障がい者制度への加入は何故必須か」

(引きこもり大変革と今後のKHJ家族会の役割と本部人事改選)

10:10～11:10 分科会討議/研修会

第1分科会(保健環境)—「心の健康政策構想会議の実現に向けて」

第2分科会(啓蒙)—「新引きこもりガイドラインはここが大きな意義」

第3分科会(家族会の機能)—「家族会は何故必須なのか」

第4分科会((支援)—親への学習会の効果と全国的導入」とCRAFT

第5分科会(若者の部屋)—「若者の生きにくさを訴える—Ⅲ」

11:20 各分科会報告

11:35 大会の“まとめ”と“東京大会宣言”の採択

11:45 散会



岡山城天守閣 by hana



岡山城不明門 by hana

菅原裕介さんの推薦図書

- 「みんな・ねっと」2010年9月号(飯塚需美、池田克之、西本美公子、伊勢田堯、増本 茂樹、良日かおり、菊山裕貴、他、A5。定価 300 円、全国精神保健福祉社会連合会)、この号で、注目されるのは、6月4日に、東京で開かれた「フォーラム 2010・シンポジウム」の要約の項です。(3~15 ページ)
- 「こころの元気プラス」43号(2010年9月)(月崎時央、須原哲也、樋口輝彦、磯崎由美、岡崎祐士、西田淳志、丸山美恵、ほか、B5、64p、NPO コンボ)、この号で、最も注目されるのは、特集の、「精神科医療の、最新情報」です。なかでも、最も印象に残るのは、アミノ酸の一種、「ペントシジン」の情報です。(7, 56 ページ・右上)この情報は「読売新聞のみ?」でしか紹介されていないようですが、今後、新しい「治療法・治療薬の開発(13~15 ページ)」につながりそうです。
(<http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?Id=2628>)。今後も、「コンボ」や「みんな ねっと」、そして、「こころの、サポート(メディカル・パブリッシャー・刊)」の内容には注目していく必要があります。
- 「統合失調症の薬がわかる本」(改訂・第四版)(人木剛平、山田光雄、森美恵、古川奈都子、ほか、丹羽大輔・編、「本文」263p、本体 1400 円、NPO コンボ、2010年7月)この本は、以前、「全家連」で出版されていた作品の改訂版にあたりますが、「より洗練された内容」でまとめられています。また、全精連の幹部の発言(出日光雄・理事長、ほか)の引用や当事者の主張が特に注目に値します。
- 「飲む薬の効き目 患者力<4> 闘病記」(中村瞬、錦光出 雅子、宮脇崇泰、松田啓代、朝日新聞 PF3・大阪本社版中国地方・ローカル? <いのちと健康>面、2010年9月9日・毎週・木曜日付)、この記事のテーマである「闘病記」については、以前、新聞紙面で紹介されていました。まず、2009年分では、『読売』<家計>面(3/30)、『毎日』<くらしナビ>面の連載「上・下」(5/1, 5/8 「毎週、金曜日・朝刊」)、『読売』の<くらし・家庭>面(大阪本社・ローカル?) (6/20)。そして、2010年分では、『朝日』<生活>面(5/10 日曜日)。これらに登場した「鳥取県立・図書館」、「健康情報棚・プロジェクト」、「ライフ・パレット」、そして、「パラメディカ <http://homepage3.nifty.com/paramedica>」が改めて紹介されていることは大変重要と思われます。職員・公務員・患者団体トップが、本人・家族・一般市民に暴言を吐き、無神経な発言をするという愚行を減らすためにも、これらサイトや闘病記(自費出版・書物)の精読を強く願うものです。



岡山城石垣

支部活動等の予定

○「NPO 法人津山・きびの会」

定例会（第2火曜日）、居場所活動（第2以外の火曜日）、
就労支援活動（木曜日）、学習会、カウンセリング（金曜日）、
相談活動（土曜日）、第2土曜日パソコン教室、最後の土曜日・10時よりヨガ教室
定例会の場所と時間 成道寺（津山市西寺町18） 13:30～16:00
その他の場所と時間 トトロの家（津山市野村92） 13:30～16:00

今年度は、津山市との協働事業として、11月7日（日）にリージョンセンターで
”映画「アンダンテ～稲の旋律～」上映会”を行います。小説『稲の旋律』の作者・
旭爪あかねさんの講演会も、2回の上映会を挟んで予定しています。

連絡先 川島・三（0868-23-3294）、携帯（090-7541-5263）

○「東備・きびの会」

石橋宅で、第2・第4金曜日（祭日は休み）、14時から17時まで、集まっています。「ひ
きこもり相談会」もやっています。相談希望者はお気軽にお立ち寄りください。

連絡先 石橋洋子 携帯（090-2807-7418）

○本城先生「希望を見出す学習会」の予定（津山会場）

場所 成道寺（津山市西寺町18）

日時 11月の予定 12日（金）、30日（火）、10時～12時
12月の予定 15日（水）、28日（火）、10時～12時
1月の予定 18・25日（いずれも火曜日）、10時～12時

参加費 2000円

連絡先 服部純子（成道寺 0868-22-3981）

○本城先生「希望を見出す学習会」の予定（岡山会場）

場所 「きらめきプラザ」2Fの「ゆうあいセンター」交流室

日時 11月の予定 10・24日（いずれも水曜日）、14時～17時
12月の予定 17日（金）・22日（水）、14～17時
1月の予定 12・26日（いずれも水曜日）14時～17時

参加費 2000円

連絡先 坂本光子（086-421-3796）或は（050-1268-3796）

○本城先生は、その他に、有料の個人カウンセリングも行っています。希望者は先生に直
接お申し込みください。個人カウンセリングの
料金に関しては、別途、先生とご相談ください。



岡山城での菊花展 by hana



岡山城廊下門 by hana

「KHJ岡山きびの会」 11・12月行事予定

「月例会」以外はすべて上之町ビル4Fにて行っています

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------|--------|--------|----------------|-----------------|---------|--------|-----------------|
| 十一月度 | | 1 | 2 居場所 萩尾勉強会 | 3 居場所 | 4 | 5 居場所 | 6 居場所 |
| | 7 | 8 | 9 居場所 | 10 居場所 | 11 | 12 居場所 | 13 居場所 |
| | 14 月例会 | 15 | 16 居場所 | 17 居場所 西家族教室 | 18 PC教室 | 19 居場所 | 20 居場所 松田相談日 |
| | 21 | 22 | 23 休日 | 24 居場所 | 25 | 26 居場所 | 27 居場所 |
| 28 役員会 | 29 | 30 居場所 | 1 居場所 | 2 | 3 居場所 | 4 居場所 | |
| 十二月度 | 5 | 6 | 7 居場所 萩尾勉強会 | 8 居場所 | 9 | 10 居場所 | 11 居場所 |
| | 12 月例会 | 13 | 14 居場所 | 15 居場所 西家族教室 | 16 PC教室 | 17 居場所 | 18 居場所 松田相談日 |
| | 19 | 20 | 21 居場所 | 22 居場所 | 23 | 24 居場所 | 25 居場所 |
| | 26 役員会 | 27 | 28 居場所 | 29 居場所 | 30 | | |

月例会 原則第2日曜日、きらめきプラザ2F・ゆうあいセンターにて、13～17時

役員会 原則第4日曜日 11月は28日、役員の方以外でもどしどしご参加ください。

西家族教室 13:30～16:00 西 紀子先生指導。原則毎月第3水曜日、会員は参加費無料

居場所 年末年始とお盆と祝日は休み。総括責任者 原田、山本、平井 (086-222-8686)

火・水・金は11時から16時まで、火曜日は、萩尾(086-264-5183)17時過ぎ、水曜日は、平井(086-222-8686)10時～17時、金曜日は、阿部(086-262-2743)19時過ぎに、詳細をお尋ねください。土曜日は13時から18時まで、詳細は花谷(080-1908-3861)までお尋ねください。利用料は頂いておりません。

松田相談日 松田勝先生相談日9～18時、定員8名、予約先・樋谷 (086-262-9335)、カウンセリング料・会員は1時間3000円

萩尾勉強会 萩尾寛江先生選択理論勉強会14～16時、問い合わせ先/原田(0869-22-1711)参加料500円 11月よりまた第1火曜日に戻ります。

PC(パソコン)教室 原則木曜日月1回、13:30～16:00、ワードとエクセルを中心にして興味あるものを取り上げています。お気軽に参加ください。こ詳細は花谷(080-1908-3861)まで。今後の予定は11月18日、12月16日です。

今後の月例会の予定 12月、1月、2月、3月、4月(第2日曜日)の月例会の場所も「ゆうあいセンター」予約済み。

平成12年9月20日第3種郵便物認可 (毎月25日発行) 平成22年11月21日発行 OSK増刊通巻1216号

発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山市浦安西町74-9 脇 妙子 (TEL086-263-7537)

(定価100円は会費に含まれています)